

指導事項配列表（2年）NO.1

指導事項配列表（2年①）				指導事項等	【知識及び技能】												
					(1)言葉の特徴や使い方に関する事項					(2)情報の扱い方に関する事項	(3)我が国の言語文化に関する事項						
					ア 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くこと。	イ 話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。	ウ 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	エ 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。	オ 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。	カ 敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うこと。	ア 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解すること。	イ 情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと。	エ 本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすこと。	イ 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を knowing すること。		ア 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむこと。	エ 目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。
月		教材	時数														
4		見えないだけ	1				◎										
	1 広がる学びへ	アイスプラネット	4				◎										
		[聞く] 問いを立てながら聞く	1							◎						◎	
		季節のしおり 春	-					・									
5		枕草子	3														
	[書く] 自分流「枕草子」を書こう	[1]											◎				
	情報整理のレッスン 思考の視覚化	1										◎					
	多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る	5										◎					
6	2 多様な視点から	漢字1 熟語の構成	1			◎											
		漢字に親しもう1			◎												
		クマゼミ増加の原因を探る	4						◎								
		思考のレッスン1 具体と抽象	1								◎						
	情報社会を生きる	魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	5	◎													
		漢字に親しもう2	1			◎											
		文法への扉1 単語をどう分ける？ →文法1 自立語（P234-237）	2							◎							
		メディアを比べよう／ メディアの特徴を生かして 情報を集めよう／ 「自分で考える時間」をもとう	3										◎				
	7	3 言葉と向き合う	短歌に親しむ [書く] 短歌を作ろう	4				◎									
			短歌を味わう	[2]				◎									
言葉の力			2												◎		
言葉1 類義語・対義語・多義語			2					◎									
言葉を比べよう もっと「伝わる」表現を目ざして			1					◎									
読書生活を豊かに		読書を楽しむ	1													◎	
		翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま														◎	
		読書コラム 「わからない」は人生の宝物	1													◎	
		読書案内 本の世界を広げよう														◎	
		季節のしおり 夏	-					・									

※時数について……「読むこと」の教材内に「書くこと」の活動がある場合は、総時数のうち、「書くこと」の時数を〔 〕で示した。

– 2 –

指導事項配列表（2年）NO.2

指導事項配列表（2年②）				【知識及び技能】														
				(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項					(2) 情報の扱い方に関する事項		(3) 我が国の言語文化に関する事項							
				指導事項等					ア 目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。 イ 本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすこと。 ウ 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知らること。 エ 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむこと。 オ 情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと。 カ 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解すること。 キ 敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うこと。 ク 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。 ケ 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 コ 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 サ 話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。 シ 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くこと。									
月		教材	時数															
9	4 人間のきずな	盆土産	4					◎										
		字のない葉書	3												◎			
		聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	1	◎														
		表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	3	◎							◎							
		[推敲]表現の効果を考える	1								◎							
		言葉2 敬語	1								◎							
		漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字	1					◎		◎								
		漢字に親しもう3	1					◎										
10	5 論理を捉えて	モアイは語る——地球の未来	4								◎							
		思考のレッスン2 根拠の吟味	1								◎							
		根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	4								◎							
		漢字に親しもう4	1					◎										
		[討論]異なる立場から考える	1								◎							
		立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する	4								◎						◎	
		音読を楽しもう 月夜の浜辺	1						◎									
		季節のしおり 秋	-						・									
11	6 いにしへの心を訪ねる	源氏と平家	1											◎				
		音読を楽しもう 平家物語											◎					
		扇の的——「平家物語」から	3										◎	◎				
		仁和寺にある法師——「徒然草」から [書く]人物の特徴を捉えて論じよう	3 [1]										◎	◎				
		漢詩の風景	3										◎					
12	7 価値を語る	君は「最後の晩餐」を知っているか	4								◎							
		「最後の晩餐」の新しさ										◎						
		魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く	2						◎									
		漢字に親しもう5	1					◎										
		文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。 →文法2 用言の活用 (P238-243)	2							◎								
	読書に親しむ	研究の現場によろこそ 日本に野生のゾウやサイがいた頃／ クモの糸でバイオリン	1												◎			
		読書案内 本の世界を広げよう													◎			
		季節のしおり 冬	-						・									

※時数について……「読むこと」の教材内に「書くこと」の活動がある場合は、総時数のうち、「書くこと」の時数を〔 〕で示した。

- 4 -

指導事項配列表（2年）NO.3

指導事項配列表（2年③）				【知識及び技能】														
				指導事項等	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項						(2)情報の扱い方に関する事項	(3)我が国の言語文化に関する事項						
					ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ	ア	イ	エ	ア		
				言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くこと。	話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うこと。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解すること。	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと。	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむこと。	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を 知ること。	本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすこと。	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。			
月		教材	時数															
1	8 表現を見つめる	走れメロス [書く] 作品の魅力をまとめ、語り合おう	6 [1]				◎											
		漢字に親しもう6	1			◎												
文法への扉3 一字違いで大違い →文法3 付属語（P244-250）		2					◎											
構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く		4					◎											
言葉3 話し言葉と書き言葉		2		◎														
漢字3 送り仮名		2			◎													
国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る		5					◎			◎								
3		木	2				◎											
	振り返り	学習を振り返ろう	3	◎					◎	◎								
巻末教材	文法・漢字	文法 一年生の復習 文法1 自立語 文法2 用言の活用 文法3 付属語						◎										
		[練習]小学校六年生で学習した漢字 小学校六年生で学習した漢字一覧				◎												

- ◎その教材が主たる学習場面であり、確実に身につけることが望まれる。
★対応する言語活動例。
・学習経験として蓄積させる。

※時数について……「読むこと」の教材内に「書くこと」の活動がある場合は、総時数のうち、「書くこと」の時数を〔 〕で示した。

〔思考力、判断力、表現力等〕																											
A 話すこと・聞くこと				B 書くこと				C 読むこと																			
(1) 指導事項		(2) 言語活動例		(1) 指導事項		(2) 言語活動例		(1) 指導事項			(2) 言語活動例																
イ 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫すること。	ウ 資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。	エ 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。	オ 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること。	ア 説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする活動。	イ それぞれの立場から考えを伝えるなどして、議論や討論をする活動。	ア 目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。	イ 伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係をなどを明確にし、文章の構成や展開を工夫すること。	ウ 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。	エ 読み手の立場に立って、表現の効果を確かめて、文章を整えること。	オ 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすこと。	イ 社会生活に必要な手紙や電子メールを書くなど、伝えたいことを相手や媒体を考慮して書く活動。	ア 多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く活動。	ウ 短文や俳句、物語を創作するなど、感じたことや想像したことを書く活動。														